

なみえの未来をともにつくります

 なみえ

議会だより

2007.2.1

No. 115



12月定例会

まちの未来に向け熱い議論・条例改正・補正予算…P 2～6
一般質問 11人登壇……………P 7～18
傍聴人インタビュー・私の意見を聞いて…P19～20
追跡どうなったあの質問・行政視察レポート…P21～23

まちの未来に向け熱い議論



浪江町消防団による一斉放水訓練（平成19年消防団出初式 掃部関堰）

平成18年第6回浪江町議会定例会が12月12日から19日までの8日間の会期で開催され、一般質問は11人が登壇して活発な質疑が交わされました。

今議会に提案された議案は、町有財産の譲渡契約締結、紅房桜維持管理基金条例の制定、上下水道事業経営審議会条例の制定など12の議案、議員発議による意見書6件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

請願・陳情では、請願書1件（採択）・陳情書2件（採択）が審議されました。

さらに、国道114号拡幅促進特別委員会の視察研修報告が委員長よりありました。



条例の制定

○紅房桜維持管理基金条例の制定について

紅房桜の維持管理経費として寄付を受けた1000万円を、基金として管理するため本条例の制定により基金を設置するものである。(全会一致で可決)

質問 善意ある篤志家からの桜苗木と維持管理金の寄贈です。桜木の維持管理と観光資源としての活用はどのように考えているのか。

産業振興課長 桜の苗木が成木になるのは年月がかかりますので、町が主体で管理しますが民間の協力も考えています。将来的には浪江町の観光拠点になるようなイメージを持っています。

○浪江町上下水道事業経営審議会条例の制定について

浪江町上下水道事業の円滑な経営を図るため、浪江町上下水道事業経営審議会の組織及び運営について必要な事項を定めるため。(賛成多数で可決)

質問 条例の制定理由は、

上下水道課長 双葉町への水供給が平成20年ころ終了する予定で、歳出においては常磐自動車道、国道114号また、浜街道等の事業が控えています。上水道では平成6年、下水道では平成3年以来料金が改正されていないため、審議会で検討すべく上程しました。

質問 審議会の議事録を残し公開とするか。今日まで議会から審議会には委員を送らないというところで推移してきたが、今回なぜ議会から2名の委員を加えるのか、訂正する考えはないか。料金値上げが前提ではないのか。

上下水道課長 議事録を残し公開をするという方向で努力します。

町長 議員の皆様も学識経験者ということでメンバーに加えました。選定された方が拒否をされても本人の意思として受け止めてまいります。値上げであれ、値下げであれ適切に審議会で審議してまいります。

その他の議案

① 福島県後期高齢者医療広域連合の設置について

医療制度改革関連法により、後期高齢者医療が平成20年4月から福島県後期高齢者医療広域連合により運営されるため。
(賛成多数で承認)

質問 福島県後期高齢者医療広域連合をなぜ組織するのか。

健康福祉課長 県は保険のノウハウを持っていない

という理由が挙げられます。

質問 県の仕事として行うのが一番妥当だと感じるがどう考えているか。



健康福祉課長 住民基本台帳などの住民情報を把握しているのは各市町村なので市町村を代表する広域連合が良いということです。

質問 連合を作ることによる経費負担はどうなるのか。

健康福祉課長 各市町村の均等割、人口割などにより負担が発生します。

② 福島県市町村総合事務組合規約の変更について

収入役制度が廃止される等に伴い福島県市町村総合事務組合規約の変更が生じたため。(賛成多数で可決)

③ 町有財産の譲渡契約締結について

老朽化により用途廃止した旧浪江公民館について、権現堂区長会より集会所として使用したいため譲渡の申し入れがあり、町としても利用計画がなく解体予定であったため、区長会の申し入れを了承し譲渡する。(全会一致で可決)

質問 権現堂区長会よ



り解約の申し出があった場合その解約を認めるのか。また、解約による物件の解体処理費用は町が負担するのか。今回の取り壊し及び修繕費用としていくらかかったのか。

総務課長 権現堂区長会から要望がありましたので、使える部分のみを残し

一部補修をして無償譲渡とします。
又、所有権が権現堂区長会に移転しますので解約・解体は権現堂区長会が行うものであります。今回の補修費用は取り壊し後の整地を含めて557万5000円かかりました。

補正予算

○平成18年度浪江町一般会計補正予算(第5号)

国庫支出金の確定等により1931万円を追加し、総額を73億4万円としました。歳出の主なものは老人福祉費877万円、農業振興費216万円、道路維持費434万円などです。(賛成多数で可決)

質問 町史編纂の進捗状況は。

教育長 編纂作業に時間が取れずにいますが、なるべく年内には全部の原稿を揃えていきたいと思って鋭意努力をしているところです。

質問 いこいの村弓道場解体工事は理事会等の話し合いの結果なのか。

産業振興課長 今回老朽化が激しいということで解体します。理事会では審議しませんでした。理事長としての町長判断です。

質問 筋力トレーニング

グの施設は今後どこになるのか。またしらうめ荘では入浴できないので不満がないのか。

健康福祉課長 しらうめ荘を改修し現在のやすらぎ荘からの移転を考えています。一日20人で週4日で80人の利用があります。やすらぎ荘との併用は検討させていただきます。

質問 バスの運行はどうか。またいつごろ完成するのか。トレーニング用のマシン等の増設計画は。

健康福祉課長 バスはぐるりんが使用可能になります。18年度内の完成になります。

来年度の予算で機器の購入を考えたいと思います。

質問 担い手管農の品目横断の組織作り20万円は具体的にどんな使い方ののか。



産業振興課長 10集落で最終的に農地利用改善団体として進んでいます。その中で2集落が認定され県から一団体10万円、2団体で計20万円ということになります。

質問 消防屯所建設の設計委託料は普通設計の何%になるのか。

建設課長 県の建築設備設計管理業務委託基準に基づいて算出していますので、工事費の何%ということではありません。設計料は概ね工事費の8%ということですが。

質問 住宅管理費に3

25万円の補正の内容は。

総務課長 町営住宅内のペランダの修繕と便槽の修繕費です。また、中上の原住宅の浴室の改修工事が必要で補正増となりました。

○平成18年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
療養給付費等の増加により7831万円を追加し、総額を21億9953万円としました。(全会一致で可決)

○平成18年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第4号)
総額は変わらないが、歳出で総務費87万円を増額して予備費87万円を減額しました。(全会一致で可決)

○平成18年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
町債の減等により1434万円を減額し、総額を7億5552万円としました。(全会一致で可決)

○平成18年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

総額は変わらないが、歳出で保険給付費490万円を増額して予備費438万円を減額する等の補正であります。(賛成多数で可決)

○平成18年度浪江町水道事業会計補正予算(第3号)
収益的支出の営業外費用で消費税確定等に伴い89万円を補正増するものであります。(全会一致で可決)

同意された人事案件

教育委員会委員の任命について

全会一致で同意しました。

○小丸真司(川添)



皆さんから出された

請願 陳情

採択された

請願

○福島県政汚職事件を徹底
解明して二度と繰り返さ
ないことを求める意見書
の提出を求める請願書

〔請願者〕

相双民主商工会

会長 紺野 重秋

議員発議の

意見書

○福島県政汚職事件を徹底解明して
二度と繰り返さないことを求める
意見書

〔提出先〕

福島県知事

採択された

陳情

○療養病床の廃止・削減計
画の中止と介護保険の充
実等を求める意見書の提
出を求める陳情

〔陳情者〕

福島県保険医協会

理事長 伊藤 弦

○リハビリテーション打ち
切りの実態把握と改善の
ため、政府への意見書提
出を求める陳情書

〔陳情者〕

福島県保険医協会

理事長 伊藤 弦

○療養病床の廃止・削減計画の中止
と介護保険の充実等を求める意見
書

〔提出先〕

内閣総理大臣

財務大臣 厚生労働大臣

○リハビリテーションの診療報酬制
度に関して、調査と改善を求める
意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

○道路財源の確保に関する意見書

〔提出先〕

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

○町道中平白追線道路改良並びに除
雪体制の強化を求める意見書

〔提出先〕

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 国土交通大臣 経済財政政策担当大臣

○紅房桜の干本桜街道計画を求める
意見書

〔提出先〕

浪江町長

〔提出先〕 浪江町長

第6回 定例会の採決状況

議案番号	件名	議決結果
議案第91号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第90号	平成18年度浪江町水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第89号	平成18年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第88号	平成18年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第87号	平成18年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第86号	平成18年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第85号	平成18年度浪江町一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第84号	浪江町上下水道事業経営審議会条例の制定について	原案可決
議案第83号	紅房桜維持管理基金条例の制定について	原案可決
議案第82号	町有財産の譲渡契約締結について	原案可決
議案第81号	福島県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
議案第80号	福島県後期高齢者医療広域連合の設置について	原案可決

11 議員が質問

■橋爪光雄 議員

- (1) 地域活性化対策について
- (2) 交通事故防止対策について
- (3) 医療制度について
- (4) 自動体外式除細動器（AED）導入について

■小黒敬三 議員

- (1) 第4次浪江町長期総合計画、第4次浪江町行政改革大綱、浪江町行政改革集中プランについて
- (2) 矢祭町式商店スタンプの活用の検討を
- (3) 広域行政「ゴミゼロ計画」の施策を浪江町から提言せよ
- (4) 町独自のハザードマップを作る考えは
- (5) 既存体育館施設の整備補修を

■泉田重章 議員

- (1) 商工会で発行している商品券での公共料金支払いについて
- (2) 大柿ダムの他目的使用許可について
- (3) 地方の自立と活性化の取り組みについて

■田尻良作 議員

- (1) 矢祭町のまちづくりに学ぶものは

■佐々木 茂 議員

- (1) 町内食堂の活性化について
- (2) 海山川について

■紺野榮重 議員

- (1) 町長の所信を問う
- (2) 財政改革について

■渡邊文星 議員

- (1) 行財政について

■佐藤文子 議員

- (1) 安心安全の町づくりのための取り組み
- (2) 公立校のいじめの実態調査は
- (3) 町内での児童虐待の有無は

■佐々木英夫 議員

- (1) 公務員の飲酒運転について
- (2) 高齢者が安心して住める町づくりについて
- (3) いじめ実態の緊急調査について
- (4) 子育ての社会化の為に今なすべき事は

■馬場 績 議員

- (1) 県政汚職と入札制度改善について
- (2) 子どもの人格形成と教育基本法改正について
- (3) 新しい米政策と地域農業について
- (4) 災害と防災対策について
- (5) 子育て支援の拡充について
- (6) 婦人がん検診の改善について
- (7) 雇用促進と町の対応について

■山本孝一 議員

- (1) 県知事選挙県議補欠選の投開票事務結果について
- (2) 国道114号拡幅整備について
- (3) 室原滝不動周辺整備について

町政と問

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員3件までの質問、答弁をそれぞれ800字以内に要約しておりますので、ご了承ください。



Q 双葉郡の全医療機関で、乳幼児医療費窓口無料化の実施計画は

A 平成19年4月実施予定です

安全安心の医療制度を

質問

平成18年度の乳幼児医療費の支払い実態は。

健康福祉課長

平成18年11月末で、国民健康保険と社会保険と合わせて1万2027件、金額は2669万6626円となっております。

質問

当町は、乳幼児医療費の窓口負担が無料化になっているが、他の7町村医療機関で医療費を窓口負担しないで治療を受けられるように統一できないのか。

健康福祉課長

双葉郡町村会の指導

で、担当者ベースで会議を重ねて検討しています。双葉郡医師会と協議も予定しています。

活気あるまちづくり積極的に積極的な取り組みを

質問

活気あるまちづくりに、今何をしなければならぬのか、行政と町民が一体となって真剣な取り組みが必要で、平成19年度は観光のまちづくりにどのような取り組みをするのか。

産業振興課長

観光資源や、観光のために整備された施設を活用し、長期総合計画に定められている趣旨に

生命を守る対応を

質問

全国の公共施設、学校、駅、高速道路SA等で緊急事態時に生命を救う、自動体外式除細動器(AED)の設置が進んでいる。当町の設置計画を示せ。

総務課長

現在、津島診療所に1台設置してあります。今年度介護予防の事業実施に併せて、2台を購入し、しらうめ荘、つしま活性化センターに設置を予定しています。来年度は、本庁舎及びふれあいセンターなみえに子どもにも使用可能な機種を選定し、設置計画を立てています。



生命を救う自動体外式除細動器 (AED)



|| 小黒 敬三 議員 ||

Q 第4次長期総合計画が見直し
の時期にきているが

A 年内に実施計画を見直します

質問

① 計画にはすべて網羅されているが、最重要政策・事業はなにか。トップダウンで町の方針を示す考えは。

② 現在までの計画の見直しや大型長期にわたる公共下水道事業に、市町村設置型合併浄化槽事業を組み入れ、コストダウンを図る考えは。

③ 計画見直しに当り、町民の理解と意見を聞く場が必要です。地区懇談会など町民との対話を行う考えは。

町長

① 今後政策調整会議を経て重要性の順位を決めますが、「健康で長生き、安心して暮らせる」施策を中心にを行います。また、商工会から要望が

企画調整課長

② 180の個別表が上がってきました。政策調整会議を経て年内に実施計画の見直しを図ります。予算化については来年度に移行します。

上下水道課長

② 現在の計画区域532ヘクタールについては、合併浄化槽の計画は難しいかと思えます。5年に一度の見直しの時点で、それ以外の区域で財政負担など考慮し、最も適した敷設の整備推進を図ります。

町長

③ 当初11月頃に予定してましたが、選挙があり

延期をしました。今の計画では2月頃となります。

商店スタンプで納税、公共料金の支払い

質問

矢祭町と矢祭町スタンプ会では、スタンプと商

品券で納税や公共料金の支払いができる制度を作りました。当町でも要望があれば検討する考えはあるか。

総務課長

商工会等が取り組むというところで要望があれば、その時点で検討いたします。

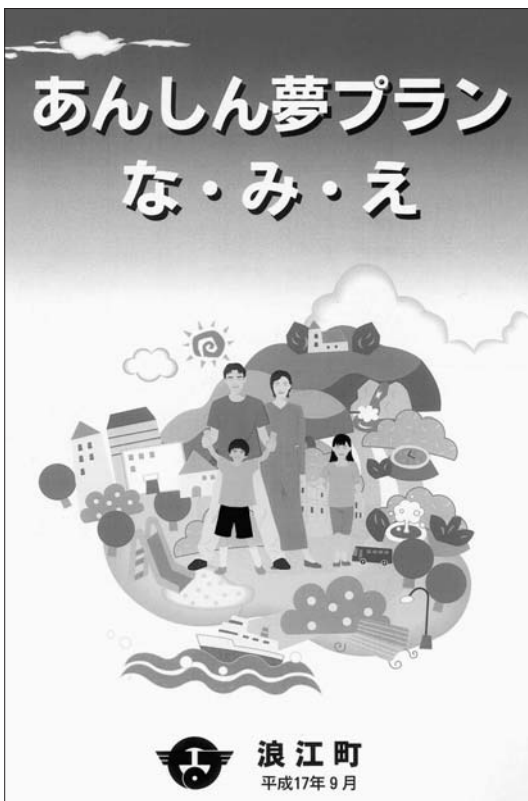
質問

ごみゼロ計画を浪江町から提言せよ

広域行政ごみゼロ計画の施策を浪江町から提言する考えと、それに向けたごみ減量化の段階的数値目標を示せ。

町長

減量化の数値目標については広域圏組合において各町村との連携のなか次年度になろうかと認識しております。



第4次浪江町長期総合計画
【町の設計図】



|| 泉田 重章 議員 ||

町政と問

一般質問

Q 地方の自立と活性化に必要なものは

A 住民参加型、地域協働型社会の構築です

質問

合併までの間、町は自立の施策を講じるべきである。矢祭町とは具体的施策の立案、実施に違いがあっても考え方に大差はないと言われるが、町民の納税者意識、住民との協働、協調意識を大事にし、各自治体間で競争心を持つ真剣さが必要であり、実行する勇気・行動が必要である。その上で町民参加型の施策をどう思うか。

総務課長

町民がまちづくりの主体と認識し、住民参加型、地域協働型社会を構築すべきです。パークゴルフ場のボランティアは良い例で維持管理費削減に繋がっています。この住民意識の高揚、土壌

を作るべきと考えています。

質問

農林水産省の農地・水・環境保全向上対策事業における内容と、人件費の関係は。

産業振興課長

農道管理・農業用水路の土砂上げ・除草・花植え等で農家とそれ以外の方々の共同活動に対し、資材の一部を助成する制度で、特殊作業・熟練作業の人材費は支出可能です。

質問

町民が求める施策のアイデアは職員を含めどのように求めるのか。

企画調整課長

職員のアイデア等は実施計画のヒアリングを行い、中身の緊急性、有効

性等の視点から検討します。

大柿ダムの他目的利用を

質問

大柿ダムを他目的利用と釣りや自然を楽しむ精神を癒す空間を求める地域作り支援事業活用の方々は。

産業振興課長

かんがい専用ダムのため現状では無理ですが、要望活動の中で活用を検討します。

商品券の有効利用は

質問

町の補助事業である商工会発行の商品券利用範



住民参加によるパークゴルフ場の整備

囲拡大と、促進へのPR方法の考え方は。
総務課長
公共料金支払いへの利用は回収の一助となります。商工会の取り組み等を見て、法律も含め今後検討します。



Q

矢祭町のまちづくりに学ぶものは

A

参考にすべきところはあるが、まねはしません

質問

今の行政のあり方では、町の財政と住民の暮らしは決して良い方向には向いていない。全国から注目されている「矢祭町のまちづくり」を取り入れる考えはあるか。

町長

参考になる部分はあるが、議員削減、町職員の過重労働などのひずみも生じてきます。

矢祭町は一つのケースとして頑張っているが、ベストモデルだとは考えていません。

質問

町づくりの基本理念は、住民本位、住民参加にあると思う。役場庁舎に「住民参加プロジェクトチーム」などのシステ

ムづくりをする考えは。

町長

浪江町は浪江町なりに一生懸命努力しています。矢祭町のまねはしません。従って住民参加のセクション設置の考えはありません。

質問

矢祭町は財政調整基金（町の貯金）を5年間で6倍強の13億にまで増資している。浪江町の財政調整基金は幾らあるのか、将来は大丈夫なのか。

総務課長

平成17年末で8億1000万円です。適正といわれる標準財政規模の10%を満たしています。将来

の財政状況を見据えながら、財政調整基金の適正規模を確保してまいります。

質問

矢祭町のまちづくりの基本は町の人口増加を図る政策であるが、浪江町も人口減少が進んでいる。

矢祭 全国の善意 3万6000冊収蔵 あすから開館



くす玉を割って完成を喜ぶ関係者

全国から図書館の寄贈をデル。これまで町行政と募っている矢祭町が新設関係なかった人たちが準備した「矢祭もつたない図書館」が、ポラ図書館の完工式と開館式に敬意を表し、式は十四日、同図書館で、根本屋行われ、全国からの善意、一町長が開館に至るまで完成した施設オープン式を執った。十六日から開館式である。

約二百人が出席、初めに、図書館前式が、総事業費は約一億一千九百四十三万円。全準備委員、町内の小、中から寄せられた図書や学芸物がくす玉を割り、町民希望の図書館の開設を喜び合った。続いて、館内で開館式が行われた。協力者に対する感謝状贈呈などが行われた。その後、斎藤守保町図書館準備委員長が、図書館のまちづくりの一つのモデルに仕上がったとを



オープンを祝った開館式

図書は、町民のために活用する。また、町は先の高校、通して、青少年の非行防止と健全育成を図ること。試み、これまでに個人や団体から千九百冊を超える本が寄せられている。本館は、町民の要望を反映し、四月の利用開始を目指す。図書館の開設を祝う。四月の利用開始を目指す。図書館の開設を祝う。四月の利用開始を目指す。

注目されている矢祭町



|| 佐々木 茂 議員 ||

町政と問う

一般質問

Q 畜産公害である臭いと排水をどのよ うに改善のため事業者と相談し検討します

産業振興課長

そのような組織づくりも一案であり検討したいと思えます。

質問

ヤナ場を越えたサケを低料金で取らせたらどうか。

産業振興課長

鮭資源の有効利用と増殖について知事の特別許可があり、今のところ難しいと考えてます。

質問

川の資源保護について理解はしているが、主旨は住民が検挙されないようにどう取り組むかを考えて欲しい。ぜひ特区を願う。

産業振興課長

難しいと思えます。

質問

養豚場の肥育頭数、地下水の汲み上げ量、排水、薬品は。

住民生活課長

肥育頭数9000頭、地下水1日75〜100t、糞は発酵堆肥、尿等はラグーン方式、滅菌剤はミルサン、今後庁内及び県と連絡を取りたいと思います。

質問

浪江町の食堂の活性化の為に焼きそばをマスコミを使って全国へ発信できないか。

産業振興課長

良い提案として関係者と相談して検討します。

海・山・川について

質問

請戸の海水浴場を町の観光資源として昔のような賑いのある姿に再生できないか。

建設課長

国土交通省の「なぎさリフレッシュ事業」として認定されています。時間がかかりますが取り組みんでいきます。



イノシシに踏み荒らされた水稻（赤宇木地区）

質問

請戸・幾世橋地区の津波対策は。

住民生活課長

地元住民に対して避難

について説明している。

なお、緊急性が生じた場合町挙げて対応します。

質問

猿、イノシシの有害駆除

除についての対策をどのようにとっているか。

産業振興課長

中山間地における被害は甚大であり関係当局と検討しながら積極的に対応していきたいと思えます。

質問

美しい田舎町浪江を創るため、荒廃した放置山林等に対する取り組みは。

産業振興課長

木材価格の低迷によるものと考えていますが、今後森林施工計画、総合整備事業、造林制度等でできることは何でもやっていきたいと考えてます。

質問

生活習慣病対策として間伐や枝打ちのボランティアを募ったらどうか。



紺野 榮重 議員

町政と問う

Q

町村合併問題をどのように考えるのか

A

平成19年夏には一つの方向を出したい
と思っています

町長の所信を
問う

質問

町村合併の件はどのように話し合いされているのか。

町長

ひとつのスローガンとして合併は掲げてまいりたいと思いますが、平成19年夏には、ひとつの方向を出して行きたいと思っています。

質問

国道114号(権現堂)拡幅整備の見通しはどうか。

建設課長

第一工区の700メートルは補償関係がほぼ終了、今年度5000万円

交差点の整備を進めます。

平成23年度迄には第一工区は完了する予定です。

質問

当初の計画からすると遅れているのか、順調なのか。

建設課長

一気に見える形がとれないので、遅れている印象があると思います。第二工区については、第一工区の見通しがついた時点で、第二工区に入るのが一番望ましいと思っています。

質問

常磐高速道の浪江までの開通と浪江以北の見通しについて。

建設課長

富岡―浪江間は平成23年度開通予定、浪江―相馬間は平成23年度開通予

定、相馬―山元間は平成26年度開通予定です。全線の供用開始は平成26年度の見通しです。

財政改革について

質問

町の財政健全化にどのような方針で望むのか。

総務課長

行政改革大綱の方針に沿って、行政改革を実施していきます。

質問

なみえ広報に健全財政であると記載されているが、監査結果報告には財政事情は誠に厳しいという文言が記載されており健全財政と記載すべきでないと思います。

総務課長

趣旨は厳しい財政状況のなかにあっても健全財政に進めたいという趣旨です。誤解されやすいので、今後の広報に工夫してまいります。



早急な整備が待たれる国道114号拡幅

一般質問



渡邊 文星 議員

町政と問

一般質問

Q 住民監査請求行使の事実と全文の開示を

A 受理し現在調査中です

住民監査請求内容の抜粋
宛・浪江町監査委員殿

浪江町行政区長会は、平成十七年度中に介護保険施設整備計画促進を求め①署名用紙を作成②会員である各行政区長に署名活動を依頼③医師会五十三名に建設賛同を要請する活動を行った。行政区長会の事務を担当する浪江町総務課で、介護老人施設整備計画促進を求める活動に要する費用の全部または一部を負担したことは明らか。介護老人保健施設計画促進を求める活動は、行政区長の職務権限を逸脱しており、浪江町職員が行うべき職務権限の範囲を逸脱したものであり、これに対し浪江町の公金を支出することは、明らかに違法、不当である。よって、監査委員は町長ほか関係機関に対し、上記違法な公金支出による損害を補填するために、必要な措置を講ずるよう勧告するよう求める。

質問

監査請求の回答は受理日から60日以内、回答をしたのか。したのであればその内容は。

代表監査委員

十一月二日が受理日で、現在調査中です。

質問

先の三月議会でも指摘した『区長会と行政の関わり』の内容が、監査請求に含まれており、再確認します。『二月に行政区長会が行った署名活動に関する費用』は、本当に行政区長会で支出しているのか。

総務課長

行政区長会の経費で処理しています。

質問

署名活動に関し、行政側が直接又は間接的に関与しなかったか。

総務課長

事務は、確かに関わったと思います。

質問

不正支出だけでなく、『原因行為』も指摘されており、公正中立な立場で監査を行うよう強く要望する。

代表監査委員

監査請求権が行使された以上、監査の目的、心得により職務を執行します。

質問

教育委員会で、同様な支出・事務取扱をしている任意団体はないか。

教育長

四団体あります。事務処理に関しては問題ありません。

『まちづくり懇談会』の開催が遅れた理由は

質問

隔年十一月開催していたのになぜ遅れたのか。

総務課長

突然の知事選の絡みやその他各区長の会合等で変更しました。

質問

開催時期を遅らせたのは、住民不在の従来型の押し付け行政で議会答弁軽視である。来年二月の開催で住民意見を集約し、次年度予算編成に反映できるのか。

町長

今回非常に重要な選挙がありました。特に県議補選も重なりずれてしまいました。



Q

家庭用火災警報器の設置の補助は

A

今後の検討課題です

検討は。

住民生活課長

高齢者が安心して暮らせる町づくりを目標

質問

独居高齢者の火災死亡者が多かったが、家庭用火災警報器の設置に補助金を出し、就寝中の火災予防に一歩進んだ取り組みの

消防団、消防署、民生委員等の研修で設置の講習会を実施して啓蒙活動に力を入れているところ

質問

ですが、火災警報器の設置補助については今後の検討課題といたします。

総務課長

現在管理戸数が289戸で、19年度から順次県の補助等を活用しながら設置して平成22年度までには全戸設置を完了したいと考えています。

置が義務付けられるが

町営住宅等の集合住宅の設置はどうなるのか。

公立校における実態調査の実施の結果

質問

県からの上位下達のチェックリストだけではいじめの実態がわかりにくいと、保護者の意見もあるがどうか。

教育長

学期1回程度定期

的に調査をしています

が、一連の自殺問題で調査をしました。今回本町では今年度になって3件、いじめとされる行為があり、いずれも適切な手を打ち解消に取り組んでいます。

質問

最近公立中学校で実施した、生徒の氏名、保護者の氏名を記名するアンケートのやり方では、実態は何も見えてこないのではないかと不満の声が保護者の中から聞こえているが、アンケートの真意は。

教育長

記名式のアンケートの詳細をまだ見ていないので、これから校長に意図を聞いて真意を確かめたいと思います。

質問

各学校でのアンケート

の結果を公表する考えは。

教育長

結果を公表するにあたっては微妙な問題であり、新たないじめを生む場合もあります。ケースバイケースで見えていきたいと考えています。

質問

町内の児童虐待の調査、また防止の取り組みは。

町長

虐待の早期発見、早期対応のため、18年度に4月に子育て支援及びDV防止連絡協議会を立ち上げています。現在まで7件虐待件数があり、家庭訪問や関係機関の担当者レベルの支援会議を開催し経過を見ているところです。

教育総務課長

公立校については身体検査等の健康診断や、精神的不安、無断欠席の頻度等、また昼食に対する執着等が著しい点や保護者がアルコール依存症の傾向にある点やあらゆる機会です。



設置が義務付けられる住宅用火災警報器

住宅防火対策推進協議会 (財)日本消防設備安全センター



高齢者が安心して住めるまちづくり

A Q 介護施設の入所待機者は何人か 介護保健施設等に86人となっています

質問
施設待機者は何人ぐらいいるか。

健康福祉課長

介護保健施設等における浪江町の待機者は、介護老人福祉施設に72人、介護老人保健施設に13人、グループホームに1人となっております。平成19年の7月に長田地区に出来る老健施設には100名程度の入所が予想されますので、ある程度待機者は解消されると思います。

質問

独居高齢者が安心して住める政策はあるか。

健康福祉課長

高齢者を地域全体で支える仕組みとして、地域ケア体制や地域包括支援センターが核となり、介護保険にあつてはサービス事業、民生委員では社会福祉協議会と連絡をと

り、地域で高齢者の生活を支えます。

今後地域密着型サービスがありますのでこれを計画し、いかに充実するかが課題かと思っています。

いじめ防止対策にどのよう に取り組むか

質問

国がいじめ実態の緊急調査について8項目の提言をしたが教育長の見解を質したい。

教育長

8項目の提言は特効薬では無いと思います。直ちに取り組むべきことと、長期的展望で取り組むべきことの2つに分けて指導しています。

いじめを行った本人には徹底的に指導し痛みが

わかる様に教えます。また、保護者にも認識してもらい家庭で指導してもらうことが大事だと思います。その他学級会や生徒会でいじめの問題を積極的に取り上げ子ども同士が話し合い、いじめに加担したり傍観することなく自分で止めに入るか先生に援助を求めめる必要を真剣に取り組むことを指導して行きます。

飲酒運転の 職員規範は

質問

町職員の飲酒運転に対する厳罰はあるか。

総務課長

公務員の飲酒運転については浪江町では、同乗者も含め免職となります。また飲酒運転となることを知りながら運転者に酒を勧めた者や飲酒運転になることを知りながら運転者に自動車やバイクを提供した場合等、飲酒運転に関することは全て免職となります。



Q 県政汚職・浪江町の入札制度改善は
A 特定企業の献金は違法、入札改善を
検討します

質問

県政汚職は官製談合であり、公共事業をエサに県民の税金を食い物にした利権政治である。それを排除するためにどうあるべきと考えるか。

町長

献金は政党以外は禁止されており、自粛すべきと考えています。

質問

浪江町の平成17年度の平均落札率は。

総務課長

一般土木工事で96・9%、建築工事96・9%、電気設備工事96・7%、冷暖房衛生設備工事96・8%、上下水道工事95・9%です。又、随意契約では工事関係96・2%、設計測量96・8%、業務委託98・6%、予定価格

と同額の契約は数件ありました。

質問

入札結果は高止まり。議会に定期的に報告するなど、情報公開を基本に13項目23点の入札制度改善を提案する。改善の検討は。

総務課長

入札制度検討委員会での検討します。

はじめ
子どもの叫び
どう受けとめるのか

質問

いじめゼロ目標など、成果主義ではいじめ解決にならない。町教委の方針は。

教育長

数値目標を指示したことはありません。

質問

いじめ対策の基本は、いじめの実態をありのままに把握して、報告し、子どもの人権、人格を尊重する立場で解決する姿勢が求められる。町教委の方針は。

教育長

いじめが発生した場合は、隠すことなく報告すること。私が知る限り隠した事実はありません

子育て
医療費
小6まで
無料に

質問

双葉町では18年4月から、広野町では19年度か



津島工業団地 ここに雇用の場を
(旧双葉精器)

ら小6まで無料。浪江でも小6までの無料拡充を。健康福祉課長

財源的な問題もあり、研究します。

質問

企業誘致と雇用確保の

対策は。

企画調整課長

津島の工業団地については、情報交換中であり、積極的に働きかけます。又、町内企業の本社に増設をお願いする考えです。



|| 山本 孝一 議員 ||

田政と問

一般質問

Q 室原滝不動周辺整備を A 案内板などを検討します

質問
滝不動周辺整備についての進捗は。

産業振興課長

案内板や川に降りる手立てなどを整備するため地域関係者と協議します。又、誘客のため周遊マップを作ります。

開票のスピードアップを図れ

質問

公選法6条には選挙結果を早く選挙人に知らせよとあるが、浪江町の選挙の最終発表は深夜になっている。選管委員長の考えは。

総務課長

開票終了時間が遅いと言う事だと思いますが、今回の知事選の終了は午

後9時45分、先の衆議員選挙は午後9時55分終了で特段遅れたわけではありません。

全国各町村ともスピード開票が広がりを見せており、当町選管としてもより早い開票が出来るように検討していきます。

質問

知事選で相馬市は1万7千票余を25分33秒の開票日本新記録樹立と新聞報道がありました。相馬市では開票の早さは勿論、仕事に対する職員の意識改革が出来たと聞いています。是非相馬市独自の開票マニュアル導入を図り開票スピードアップ、コスト削減、職員の意識改革をすべきと思うが町長の考えは。

町長

これだけの票を25分程度で開票することは非常

に驚異に値すると思えます。職員の取り組み意欲がすべてに通ずると思いません。機会をとらえ4月の選挙に向け相馬市長を招聘したいと考えています。

国道114号 拡幅の進捗は

質問

第1工区の進捗と第2工区反対陳情者の交渉経過は。

建設課長

第1工区は計画通り進んでおり、19年度着工23年度に完成の予定であります。第2工区についても県に要望を重ねております。国道114号拡幅促進特別委員会と沿線行政区との懇談会による住民の意見交換会を行いま



周辺整備が期待される室原不動滝

した。早期に工事を進めてくださいとの意見が多くこれまで反対された方々にも理解していただ

けるものと思っております。

傍聴人インタビュー



12月議会傍聴人：延べ人数 21人
気軽に傍聴してください。

議員と町当局の攻防を期待しています



紺野 豊 さん
(川 添)

●傍聴のきっかけは？

日頃から町行政に対する関心があったことと、議会に対して自分なりに興味があったからです。

●議員に対する要望がありますか？

町の未来像について今以上、真剣に取り組んで頂ければ良いと考えております。

●傍聴された感想はどうでしたか？

議員各位の、より良い町づくりのために真剣に頑張り議論展開されている姿を見聞きでき感動しました。

以前から親交のある議員も多くいますが普段とは違う態度に議員としての風格を感じました。

●議会や町政に対する要望がありますか？

国や県の財政の破綻が懸念されるなか、町独自の発想の転換が必要になるかと思えます。

議員と町当局との攻防を期待しております。

弱者救済を目標に！

●傍聴のきっかけは？

役場に用事があったので来てみたら、ちょうど議会開催中だったのでのぞいてみました。

●議員に対する要望がありますか？

町民の代弁者として、真剣に行政のチェックに取り組んで頂き、さらなる町政発展のために頑張ってください。

●傍聴された感想はどうでしたか？

議場が立派なのでびっくりしました。活気ある議会で真剣に取り組んでいる姿に感動しました。町民の皆さんも一度は傍聴されて議会の姿を見る事をお奨めしたいと思います。

●議会や町政に対する要望がありますか？

現在、国、県、町とも非常に厳しい財政状況にあります。福祉の分野については、切り捨てる事なく、手厚い予算配分に努めてほしいと思います。



原 弘 さん
(幾世橋)

私の意見を聞いて



野菜直売所から

井野上ハツ子
谷津田

浪江町で、最初に始めたのが私たちの「野菜村直売所」です。今年で開設16年目になりました。生産者の顔が見える、安全、安心、新鮮で安価な野菜の産直売と、いつまでも元気に頑張っている会員（農家のオバアちゃん）同志が私たちの「野菜村直売所」のカンバンです。今日では浪江町にも多くの直売所ができました（6ヶ所）、需要者の価値観が変わってきているのだと思います。

行政の考え方ひとつで地域おこしや町づくりの核にもなる要素があると、ハツ子バアちゃんは思います。「野菜村にいらっしゃい、暖かいお茶で待ってるよー・・・」



若者に光を

高松 貴
権現堂

今とても強く感じるのは、街の中心に活気が無い事。郊外型店舗や車社会で浪江もドーナツ化しているのでしょうか。権現堂地区の閉鎖店舗や空き地などを町営マンションや雇用促進マンションなどに再編成出来ないでしょうか、それに関連して好アクセス、税の優遇などの謳い文句で浪江ICの近辺に経済特区、ISO企業の工場誘致などを行って街の活性化と町民（特に若者）の雇用拡大に繋がって昔の活気が甦れば、と思います。行政には高齢者福祉ばかりでなく将来夢のある町づくりしていただきたいと思います。

案内看板の設置を！

佐藤佳悟
幾世橋

我が浪江町には景観に合わせ統一した案内看板がありません。例えば、他町から学校や神社仏閣に訪れた人が迷わずに目的地に着くのは現状では至難の業であると思われます。

限られた予算の中で大変とは思いますが少しずつ案内看板を増やして思いやりのある浪江町を実現してほしいです。



舗装してください

渡部 武政
権現堂

マリナーパーク内のパークゴルフ場は最近のPGブームで、1日平均100人の愛好家がプレーを楽しんでいます。大きな大会ともなると県内外から遠路参加してくれ、広い駐車場がいっぱいになります。私も他県のプレー仲間と会えるのを楽しみにしている1人です。利用者から駐車場の砂利が車に跳ねて危ないのではないかと、アスファルトに整備してもらったと言われました。同じ意見が多いようです。是非お願いしたいですね。



ご意見箱を公表しよう

吉田 政輝
権現堂

浪江町では役場を始め主要な町の施設に「ご意見箱」を設置しています。町民各位から寄せられた「町への提言・提案」は、庁内で慎重に検討していることと思います。どのような「町への提言・提案」が寄せられ、どのように検討処理されたかの概要を、町のホームページで公表してはいかがでしょうか。公表することにより、「町への提言・提案」を寄せられた方だけに限らず、広く町民の皆さまと行政の情報の共有ができるようになります。



夢のもてる町に

鎌田 正良
権現堂

一向に実感できない「史上最高の景気上昇」。いきなり身近な問題となった「いじめ」。

浪江町をとりまく状況は、あいかわらず厳しい。ある夜、娘を駅まで迎えに行く途中見かけたイルミネーションの光に温もりと希望を感じた。町の人々が安堵して暮らせる浪江町。他所からの人々がまた訪れたくなる浪江町、そんな町の将来像をこの小さな光の中に垣間見た気がした。努力していこう。

追跡

どうなった？あの質問

一般質問は議員に与えられている重要な権限の一つです。今回「一般質問のその後」として、一般質問の提言などが町政にどのように反映されているのかお知らせします。



土足で利用できるようになりました



質問

図書館が使用しにくい。特に障がい者にはドアの開閉や、ふれあいセンター入口が不便である。ノーマライゼーションの観点から、早急な整備を。



その後

図書館としての使用可能な建物は、現状ではふれあいセンターの二階以外にはありません。今回、土足での入館が可能になりました。ふれあいセンターが利用しやすくなったという意見が多いようです。

115号
表紙より

1年間の無火災を祈る「裸参り」は、毎年、旧暦の1月8日に行われ、初春の恒例行事となっています。裸参りは、白装束姿の若衆が目抜き通りを駆け抜けるときに、大勢の町民がバケツに用意した冷水をしゃくして若衆に浴びせ1年の無火災を願うもので、伝統の風物詩となっています。

文教厚生

北海道 奈井江町

子どもの権利に関する条例制定等



子どもの権利に関する条例は子どもをはじめ、多くの町民の皆さんの声を生かして、平成14年4月施行しました。条例を施行して4年になるが、こどもが発言

を堂々とするようになり、成果が表れています。今後、浪江町の子どもの権利が保障される条例等について検討していきます。

北海道留寿都村立高校

留寿都高等学校は、平成18年3月に介護福祉士国家試験合格者3名を誕生させています。地元の福祉施設に就職し地域に貢献しています。浪江町も県の教育機関へ要望していきたいと思

総務

青森県 板柳町

国際交流のあり方は



板柳町は青森県のほぼ中央に位置し人口16840人で、リンゴ生産では県内3番目の町です。国際交流で米国ワシントン州ヤキマ市(人口6万人)

と姉妹都市(昭和47年2月)、中国北京市昌平区(人口100万人)と友好都市(平成5年6月)を結ぶ。浪江町と比較すると大分早くから国際交流をしています。交流のテーマはリンゴということで、栽培の違いがあり板柳町にとって技術を得る事は少ないとのことでした。補助事業が制限される中で、今後は費用対効果をもっと考えての交流を図ることが大事かと思

行政視察 レポート

5つの委員会は、町の当面する課題について視察研修を行いました。

平成 18 年

5月31～6月2日

文教厚生常任委員会

6月27～29日

産業建設常任委員会

7月26～28日

総務常任委員会

8月23～24日

議会報編集特別委員会

10月23～24日

国道114号拡幅促進特別委員会

産業建設

滋賀県 甲賀市
信楽伝統産業会館

伝統工芸、陶芸の創作活動に学ぶ



日本6古窯のひとつ、信楽焼の1260年の歴史福たぬきに迎えられ、信楽伝統産業会館で研修を実施し

ました。平成2年には滋賀県立陶芸の森が62億5千万円余で完成され、世界41ヶ国から594名の陶芸家や芸術家を招き文化の交流と創作活動を展開しております。当町の若い陶芸士の皆様も国内唯一の施設で世界のアーティストと交流を深めつつ創作活動して新作品を開発出来たらと念願するものです。青ひび走駒二重焼の三大特徴を持った大堀相馬焼に期待します。

国道114号拡幅促進 特別委員会

青森県
十和田市

シンボルロード整備事業の経過と維持管理



昭和61年「日本の道100選」の選定を契機に官庁街通りを開拓の歴史と風土を取り込んだ、より一層市民に親しまれる道にしよう

という声が高まり、既存の桜と赤松並木を保存しつつ、より高度で高質な都市空間として整備した。周辺開発整備事業では原子力発電施設等周辺地域交付金を充当する等、観光客の滞留条件を整備したことが立寄りへの動機付けを演出している。また、基本方針を守り住民が参加するロードとなっているようです。当町の国道一二四号整備に反映されるよう検討します。

議会報編集 特別委員会

山梨県 甲州市議会

「追跡記事」の充実を目指す



住民の皆様にご覧いただくための工夫として町の広報と記事がダブルにならないように、議会用語はなるべく使わず、町民にわかりやすく

い言葉を使用するように注意をしていきます。また、内容に関する写真なるべく多く掲載し、町民参加のソフトなコーナーを設けていきたいと考えています。定例会において町当局の政策や姿勢を問う一般質問等で追求した問題がその後どうなっているのか。その問題を取り上げ、行方を追っている「追跡記事」の充実を目指していきたいと思えます。

臨時会

10月臨時会

一般会計3285万円補正増

10月臨時会（第4回浪江町議会臨時会）は10月13日に開催され、県知事及び県議会議員補欠選挙費の補正増、災害復旧費の補正増の一般会計補正予算を原案通り可決しました。

11月臨時会

職員給与（期末手当）0.05%引き下げ

11月臨時会（第5回浪江町議会臨時会）は11月30日に開催され、職員給与に関する条例の一部改正と、それに伴う各会計の補正予算7件等を原案通り可決しました。

議案番号	件名	議決結果
79	専決処分の承認を求めることについて（福島県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少及び同組合規約の変更について）	承認
72	職員給与に関する条例の一部改正について	原案可決
73	平成18年度浪江町一般会計補正予算（第4号）について	原案可決
74	平成18年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
75	平成18年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
76	平成18年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
77	平成18年度浪江町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
78	平成18年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
79	平成18年度浪江町水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決



ふるさとのあるきとの方

鈴木 稔 (棚塩)

昨年は浪江町が現在の形になってから50年の節目の記念すべき年でした。

浪江、請戸、幾世橋、大堀、荻野、津島の旧6カ町村の合併でありました。明治の初期には現在の大字単位が村であり、その後6カ町村にまとまり、50年前に現在の姿になったわけですが、51年目の今年から温故知新の気持ちでこれからのふる

さとのあり方を積極的に考えていかなければならないと思います。

平成の大合併で福島県内は90市町村から60市町村になりましたが合併のあり方は合併しなかった我々双葉郡内8カ町村に合併の良い面、悪い面を教えてくださいました。

今後我々のふるさととは合併に対してどのような対応をしていくべきか、ゆっくり時間を

かけてより良い方向に向かって行けば良いと思います。

目の前に国からのあめ玉を見せられてすぐなめた地域の今後をよく見極めてからでも遅くはないでしょう。



編集後記

南相馬市小高区の今井正人選手が正月の箱根駅伝で大活躍をして全国に感動を与え注目を浴びました。

隣町の住民として大変誇りに思いました。

元日恒例の「浪江町あるけあるけ初日詣大会」に参加しました。メタボリック症候群を解消するのが狙いです。大勢の人達が自分の健康管理の為に参加していると思います。誰でもできる《歩くスポーツ》、《ウォーキング推進運動》への取り組みが町民の健康を守るために大切だと感じます。

天候に恵まれ最高の初日の出詣りでした。(記・田尻 良作)

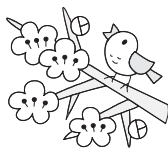
- 議長 山本 幸男
- 委員長 佐々木恵寿
- 副委員長 佐藤 一男
- 委員 佐藤 文子 / 委員 小黒 敬三
- 委員 田尻 良作 / 委員 横山 精一



議会活動の近況

11月

- 1日 議会報編集特別委員会
- 7日 町村議会広報研修会 (郡山市)
- 8日 双葉地方町村議会議員研修会 (大熊町)
- 27日 広域圏定例会
- 28日 文教厚生常任委員会
- 30日 第5回浪江町臨時議会
産業建設常任委員会



12月

- 6日 議会運営委員会
- 12~19日 第6回浪江町定例議会
3 常任委員会・議会報編集特別委員会
- 22日 国道114号拡幅促進特別委員会
- 28日 文教厚生常任委員会

1月

- 16日 議会報編集特別委員会
- 19日 国道114号拡幅促進特別委員会陳情
- 23日 議会報編集特別委員会

みなさまの声をお聞かせ下さい。

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。議会傍聴時の感想等なんでも結構ですのでお声をお寄せ下さい。

なみえ議会だより 発行/浪江町議会 編集/浪江町議会報編集特別委員会 〒979-1592 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地の2 TEL0240-341211